

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	生産マネジメント論		
担当者(Instructors)	鈴木 ゆたか	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■ 授業の目的と概要 (Course purpose/outline)			
<p>生産マネジメントを理解するために、まずは製造業では実際どんなことをやっているかを大まかに掴んでもらいます。その後、東海地方の企業を含む、具体的な事例やトピックを切り口にして、生産マネジメントの理論や発展を学んでいきます。製造業での最新のトレンドを取り上げながら、中小企業やサービス業での生産マネジメントの例にも触れ、企業で働く際に役立つであろう生産マネジメントの基礎知識と、生産性の本質を洞察する力を養います。</p>			

■ 授業形態・授業の方法 (Class form)	
授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	授業内試験と授業参加・貢献度などを総合的に判断して評価する。

■ 各回のテーマとその内容 (Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション 講義の概要、説明	講義のねらい、受講上の注意点の説明	<input type="checkbox"/>
第2回	製造業と大量生産の歴史	衣料品やパンなどの身近な製造業の例を通じ、製造業と大量生産の歴史を概説し、イメージを掴んでもらいます。	<input type="checkbox"/>
第3回	サプライチェーンを理解する	果汁飲料やマクドナルドの例から、現代の複雑なグローバル・サプライチェーンがどんな規模でどのようなタイムラインで動いているか説明します。	<input type="checkbox"/>
第4回	生産マネジメントの基礎理論	生産マネジメントの始まりであるテイラー主義について学びます。	<input type="checkbox"/>
第5回	フォード生産方式について	製造現場の風景だけでなく、社会のあり方も変えてしまった、自動車会社フォードの生産方式について学びます。	<input type="checkbox"/>
第6回	トヨタ生産方式とはなにか	世界で一番有名な生産方式であるトヨタ生産方式の基礎と特徴、長所・短所について扱います。	<input type="checkbox"/>
第7回	ユニクロはなぜスゴいのか？	40年前のユニクロと現在のユニクロの違いから、ファッション業界での世界的な流れである、製造から小売までを行うSPAモデルについて学びます。	<input type="checkbox"/>
第8回	ファブレス（工場を持たない企業）とはなにか？	製造現場にこだわりを持つ日本企業が多い一方、世界的にはAppleなど工場を持たない業態が増えています。ファブレスやEMSと呼ばれる業態について学びます。	<input type="checkbox"/>
第9回	BT0（受注生産）とはなにか？	パソコン業界では大量生産でありながら、BT0と呼ばれるオーダーメイド生産を行っているメーカーが多いです。デル・コンピューターが始めたBT0モデルについて説明します。	<input type="checkbox"/>
第10回	金型からみる生産マネジメント	「金型（かながた）」と呼ばれる生産設備が、多くの製造現場で製造の要（かなめ）になっています。金型について学び、その生産マネジメントへの影響を学びます。	<input type="checkbox"/>
第11回	3Dプリンターは生産革命を起こすのか？	製造業を変えろといわれてしばらく経つ3Dプリンター。その特徴と影響力、製造業での実例、将来性について学びます。	<input type="checkbox"/>
第12回	中小企業の生産マネジメント	生産マネジメントの例として大企業の製造業がよく挙げられます。この回ではより身近な、中小企業の生産マネジメントについて実例で説明します。	<input type="checkbox"/>
第13回	非製造業の生産マネジメント	生産マネジメントという製造業のイメージがありますが、工場以外の生産マネジメントについて実例で説明します。	<input type="checkbox"/>

第14回	生産マネジメントとビジネスモデル	イーロン・マスクが率いるロケット開発のSpace Xと電気自動車メーカーTesla。実は商品開発だけでなく生産にも大きな特徴がある2社について、解説します。	<input type="checkbox"/>
第15回	講義のまとめと補足	講義のまとめと補足を行います。	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

講義で示されたキーワードについて事前に調べてみることを、また調べてみたことを、さらに自分で調べる（2時間程度）。また講義をふりかえりわからなかった事柄を自分で調べ次回の講義で確認していく（2時間程度）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

毎回提出される感想シートを利用して、参加者の学習理解を踏まえ、それぞれの疑問を把握すると同時に学習の補足を行う。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
主体性	◆ 2021地域ビジネスDP3	生産マネジメントについての専門知識や技能を自ら深め、主体性を持って生産のマネジメントに寄与する力を身に着ける。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

毎回の講義で提出される感想シートを反映させ、授業内試験と授業参加・貢献度などを総合的に判断して評価する。

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN (ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN (ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		